

院内トリアージの実施について

救急外来は、迅速な医療を必要とする緊急度の高い重症の患者さんを対象として、24 時間体制で受け入れを行っている外来です。このため、救急外来での治療行為は、緊急対応や応急処置が中心となります。

近年、全国各地で「平日は休めない」や「日中は用事がある」等の理由で、症状が軽い方が救急外来を時間外や休日に受診するといった実態があり、当院もその例外ではありません。

このことから、緊急度の高い患者さんに優先度（重症度）に応じて医療を提供できる体制を確保するため、救急外来では院内トリアージ（優先順位の決定）を実施しています。

院内トリアージとは

受付後、診察前に専門知識を有した看護師が症状をうかがい、緊急度・重症度を判断し、より早期に治療を要する方から優先して診察する方法です。したがって、受付順の診察ではないため、待ち時間が長くなる場合がありますので、ご了承ください。

※ 院内トリアージ実施料（300 点）が発生する場合があります。料金に関するご不明な点は、夜間受付でご確認ください。

<院内トリアージの基準>

5段階の緊急度判定（J T A S 準拠・レベル1が最も緊急度が高い）

レベル1：蘇生が必要

レベル2：緊急

レベル3：準緊急

レベル4：低緊急

レベル5：非緊急

町田市民病院 院長